

私は手術室経験から、手術件数や医師経験年数だけで、医師の腕を評価できないことや、総合病院だからといって、腕のいい医師がいるとは限らないことを踏まえ、手術を受ける患者の意思決定(病院・医師選びを含)を考えた。

私が手術に求めること・・・問題なく手術終了する。例えば、血管損傷・予定手術時間の超過がない、傷がきたない、手術の練習台にはなりたくない・・・

そこで手術室看護師であった自分が初めての病院で「腹腔鏡下卵巣嚢腫摘出術」を受けることになったと仮定して調べてみました。

### 1. 本当に手術が必要なのか？ (複雑な心境、まだ受容できない)

1) 受診後の帰り道で、本屋で医学書を立ち読みする。 「あ～やっぱり手術適応かぁ」

2) インターネットで、病名を検索する。

卵巣嚢腫のサイト：<http://www.geocities.jp/miha0913/link.html>

3) 知り合いの産婦人科医に電話で聞いて、手術適応であることを渋々納得し、受診している病院・医師の評判を聞く。

### 4) セカンドオピニオン

愛媛県松山市の場合、国立病院機構四国がんセンター、県立中央病院、松山赤十字病院。

私の場合、がんではないから(がんセンターでも0kか分からない)、県立中央病院に決める。

(インターネットで検索したが、一覧になった物は見つからず、一つ一つ病院のホームページで確認。

他にもセカンドオピニオンを実施している病院はあるのかもしれないが、結構大変。)

メールで現役医師へ相談：[http://open.askdoctors.jp/public/showTopPage\\_none.html](http://open.askdoctors.jp/public/showTopPage_none.html)

### 2. 医師の腕は確かか？

1) かかっている病院の手術件数をインターネットで確認する。

・腹腔鏡下手術件数が、年間約140件だと、月平均12件。

腹腔鏡下卵巣摘出術の件数は不明だが、あまり珍しい手術でもないようだから、腹腔鏡手術自体には慣れているだろうが、腹腔鏡手術を専門にする医師が、異動になっていたら・・・この手術件数は参考にならない!! (医師の経験度を知るために、執刀した手術件数を聞く)

・経験上、手術件数と医師の腕は関係ない! ただし「慣れてはいる」

厚労省の方針として、手術件数での診療報酬の加算を廃止する方針

・インターネットでは、先生の腕前に関するサイトは見つからない。書籍も出ているが、書籍に出ている人はほとんどが東京近郊だから、参考にならない。

## 2) 医師の腕

・Voice: <http://sio.ktplan.ne.jp/voice> 患者の家族による日本のがん医療を考えるサイト。

メールでセカンドオピニオンができるサイト等を紹介。

【私が考えるよい医師の条件】

- 医療技術が高い
- 説明がわかりやすい
- 患者の話を丁寧に聞く
- 励まし方が上手
- 誠実である
- 態度や言葉遣いがよい

・ここカラダ: <http://www.cocokarada.jp/index.html>

医師による、いい病院・いい医師のポイントを紹介。

・医療ライターによる病院や医師の選び方:

<http://medwave.nikkeibp.co.jp/MED/calian/guide/PDF/1.pdf>

・クチコミ病院情報: <http://www.kuchikomi.tv/about/select.asp>

「手術・医師の選び方」をキーワードで検索すると、美容外科に関するものがほとんど。医師の腕は、医療者でないと分からない!? 自分の病院の医療者がホンネを言うか…私なら親しい人になら話す!!

医師の腕が分からないなら、せめて病院の評判だけでも知りたい!!

## 3. 病院の評判

・病院の通信簿: <http://tusinbo.com/>・・・クチコミ

・入院生活や病室の環境

・看護

ナーシングプラザcom: <http://www.nursing-plaza.com/focus/index.html>・・・情報交換療養環境について知りたいと思ったが、病室の写真が紹介されている病院はあまりない。

(新築の病院では、写真を掲載している病院が多い感じ)

診療科や病院構造に関する情報は紹介されているが、看護や看護部に関する情報がないものもある。

## 4. まとめ

・患者主体の医療、とは言われるようになったが、知りたい情報を得るには、時間と労力がかかる。また知りたい情報を、十分に得ることは困難。

・患者が意思決定を行なうには、限られた情報からは偏りが生じる(クチコミの情報は逆に、患者を混乱させるのではないか!?)。